

日本標準産業分類第13回改定時の答申での課題

No	通番	提出元	大分類	分類番号等	内容	意見等	担当回	主担当省庁	対応状況及び今後の検討予定
1	A-1	-	-	-	一般原則	「一般原則」:分類基準の妥当性の検討		総務省(事務局)	これまでの経緯や国際標準産業分類の記載内容を参考にしながら、供給側の視点も明確になるよう修正し、概ね了承された。 最終的な修正案については、今後の検討チームで議論する予定である。
2	A-2	-	I他	I他	項目名	「無店舗小売業」及び「管理,補助的経済活動を行う事業所」:経済センサス(活動調査)における問題点の把握・検証 「無店舗小売業」(ネット販売):見直しの必要性の検討	第3回 第8回	総務省(事務局) 経済産業省	第3回産業分類検討チームにおいて、H28経済センサスー活動調査等のデータを用いて議論された結果を踏まえた理由は以下のとおりである。 「無店舗小売業」(インターネット販売)の見直しの必要性について検討したところ、当該分類におけるインターネット販売の構成比等は把握できている。 また、「無店舗小売業」の問題の有無等については、当該分類に関して分類の判断の際の疑義件数と訂正件数の割合はいずれも低く、それらの内容に大きな問題はなかった。 なお、中分類「60 無店舗小売業」について今回の改定において変更は行わないが、今後の国際分類の検討結果や経済・社会の環境の変化等を踏まえて、日本標準産業分類第15回改定時の課題として検討することも考えられる。
4	A-3	-	I	I	項目名	「調剤薬局」:分類項目名についての検討	第8回	経済産業省 厚生労働省	根拠法である薬機法の一部改正を踏まえ、細分類6033の名称を「調剤薬局」から「薬局」に修正することとなった。
5	A-4	-	H, R	9299他	新設	「レッカー車業」:細分類項目新設の適否、上位分類の妥当性を含め検討	第5回 第7回 第8回	【主担当省庁】 国土交通省 【関係省庁】 総務省(事務局) 経済産業省 [警察庁]	昨今の災害への対応、国際標準産業分類の記載内容、24時間体制による社会への貢献等を踏まえ、「レッカー・ロードサービス業」として細分類項目の新設が提案され、概ね了承された。 ロードサービス業の具体的な内容に関する質問があり、国交省が国際標準産業分類等を確認中。

注：上記A-2は、当初A-2、A-3となっていた2つの案件を1つにまとめたもの。